

Higashi-washinomiya Hospital

東鷲宮病院



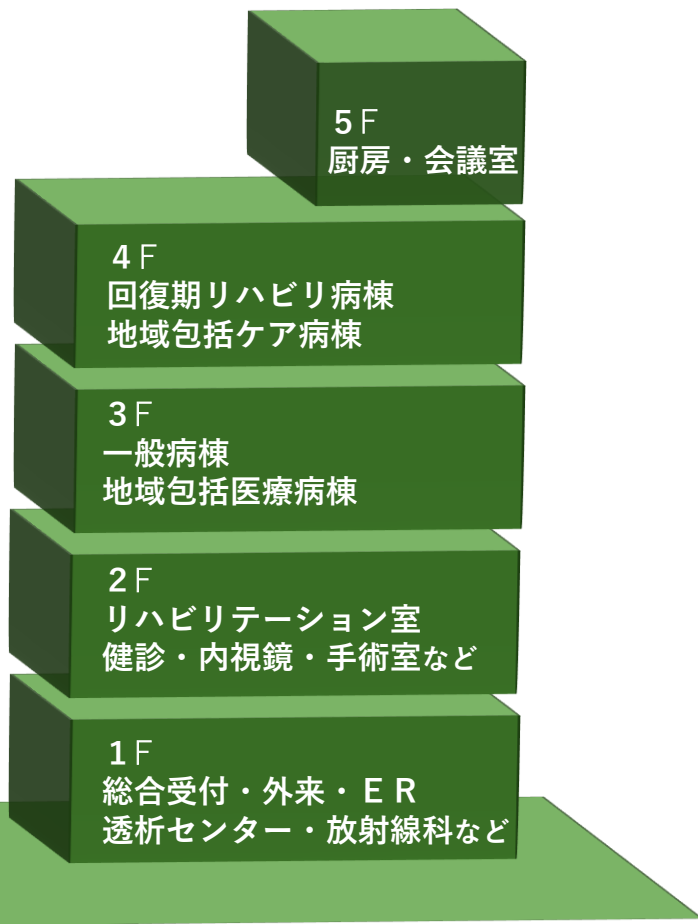
採用案内2025

東鷲宮病院
リハビリテーション室

就職活動中の学生の皆様へ

Webからのアクセス、対面での就職説明会など。まずは当院のリハビリ室に関心をお寄せ下さり、ありがとうございます。ここでは、当院の概要やリハビリ室の役割、さらに働いている職員の声などもお届けしたいと思います。

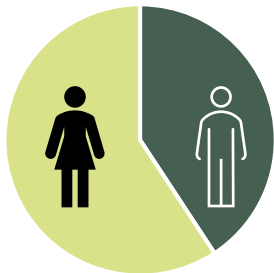
■ 東鷲宮病院概要



設立	昭和59年01月
事業主体	医療法人三和会
院長	水原 章浩
所在地	〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2-6-5
開設	昭和59年1月5日（平成30年11月移転新築）
病床数	163床 （地域包括医療病棟、地域包括ケア病棟、 一般病棟、回復期リハビリテーション病棟）
各種指定	救急指定病院／各種健康保険／労災保険／ 生活保護法／結核予防法／ 身体障害者福祉法（更生医療、肢体不自由 心臓機能障害）

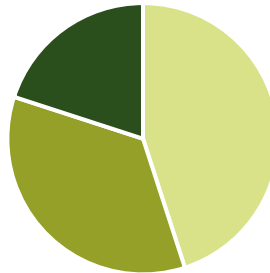
数字で見る リハビリテーション室 のスケール

男女比



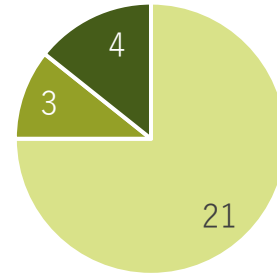
■ 男性 ■ 女性

世代構成



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代

P・O・S比



■ PT ■ OT ■ ST

職員の多様な専門性



呼吸療法認定士 3名
糖尿病療養指導士 1名

骨粗鬆症マネージャー 2名
ケアマネジャー資格 1名

認定リンパ浮腫セラピスト 1名
国際PNF協会ベーシック修了 2名
Mulligan Concept Upper Quarter修了 1名
Mulligan Concept Lower Quarter修了 1名
The Mckenzie Method® A・B・C修了 1名

リハビリテーション室が担う疾患など

外来

スポーツ障害

概要

中高生の体育や課外活動に由来する各種疾患

主な疾患など

ACL損傷
脊椎分離症
各種骨折

各種関節障害

概要

肩・股・膝ほかの炎症などに代表される関節機能障害全般

主な疾患など

肩関節周囲炎
変形性膝関節症

各種骨折

概要

日常生活における転倒などを契機とした骨折

主な疾患など

橈骨遠位端骨折
膝蓋骨骨折術後
足関節周囲の骨折など

入院

回復期病棟

概要

脳血管疾患や整形疾患の罹患から在宅復帰・社会復帰を目指す

主な疾患など

脳血管疾患
脊髄損傷
大腿骨頸部骨折
椎体骨折
人工膝関節術後

地域包括ケア病棟

概要

疾患に由来せず、様々な理由で在宅復帰を目指す病棟

主な疾患など

上肢・足部の骨折
内部障害
廃用症候群

地域包括医療病棟

概要

軽症・中等度の救急搬送から、早期リハビリまでを担う

主な疾患など

術後急性期ほか各種急性期医療対象

フットケア

インソール作成
創傷などによる患部の除圧や荷重の減免等

フットケア

インソール作成
創傷などによる患部の除圧や荷重の減免等

高次脳機能障害

発話などに特化した言語機能外来

シーティング

姿勢不良や座位保持困難な事例に対する車いすのフィッティングなど

各職種の役割

患者さん毎にリハビリチームを編成します

リハビリテーションにおいては、各種の療法士がチーム医療を支えています。それぞれが、様々な専門性をもって適切に介入することにより、患者さんに対して最大限の治療効果を提供します。

理学療法士

身体機能の低下による各種活動の制限に対して、各種運動療法を用いた基礎的な機能回復を致します。また、スポーツ障害などハイパフォーマンス獲得に向けたトレーニングも実施致します。

作業療法士

作業活動を通じて、身体機能の治療や食事・排泄・入浴・移動などの日常生活動作の能力の向上を図っていきます。また調理・買い物などの家事動作の練習、職場復帰へ向けたお手伝いも実施していきます。

言語療法士

高次脳機能障害や嚥下障害など視覚的にわかりにくい症状に対して評価を行い、機能回復に向けたリハビリを行っています。また評価の際には様々な検査も行います。

理学療法士の仕事紹介

運動療法による身体機能向上

骨折・運動麻痺などに起因する各種機能障害の改善を目指したプログラムの提供

創傷・切断・義足使用下での生活練習

大腿切断・下腿切断後の義足歩行
足病変に対する靴の加工・インソール作成

シーティング

残存機能を活かすための車いすフィッティング

在宅環境調整・社会支援引継ぎ

OT・STらと共同で家屋評価による住環境の最適化支援
各種介護サービスへの引継ぎ



Photo：運動療法風景

作業療法士の仕事紹介

作業活動による心身機能向上

メタリックヤーン・籐細工・革細工・畑作業を通じて心身機能や能力の改善を図る

必要とする生活行為の獲得

食事・排泄・入浴・更衣など、より具体的な生活をイメージして人それぞれに応じた生活の実現を図る

「モノ」を通じた身体機能の補完

スプリント素材を使用した自助具の作成

在宅環境調整・社会支援引継ぎ



Photo：作業療法風景

言語聴覚士の仕事紹介

高次脳機能検査等の例

標準失語症検査 標準注意検査法 BADS
WAIS-IV リバーミード行動記憶検査 etc

高次脳機能障害のリハビリ

注意 記憶 言語障害など

嚥下障害のリハビリ

直接訓練 間接訓練など

VE・VFのアシスタント

器械出し 医師の補助など



Photo : VE検査風景

東鷺宮病院の多彩なキャリア形成環境

■ 部門研修の充実

新人教育の専門チームを編成。
各新人職員に専任の指導者を配置します。
若年層向けの科内勉強会を開催
（昨年度実績：延べ30回）。

■ 急性期医療から終末期まで

急性期から維持期までの病棟機能を有する法人です。
病棟ごとにチーム分けを行い、病期に応じた専門技能を身に着けることができます。

■ 外部研修費用の全額給付

研修参加費：全額支給
交通費：全額支給
宿泊費：全額支給
代休取得：日祝日に参加の際は取得可

■ ワークライフバランス支援

都心へのアクセスも良好な立地。
池袋駅まで乗り換えなしで40分。
郊外なので、家賃も抑えられます。

人材開発・各種支援体制が充実

外部研修

外部教育団体や民間業者の研修会への参加を奨励しています。研修費用・旅費などは、法人が全額負担します。
※国内のみ

院内研修

リハ室勉強会

室長を中心に、各スタッフによる勉強会を実施。画像の診方・学生が苦手な運動学、内科分野なども繰り返し指導します。

院内研修

院長勉強会

院長より「リハ栄養」やフレイル・虚弱患者の治療・ケアなどについて隔週で講義があります。また、各部署の持ち回りで成果発表も行います。

新卒職員の独り立ちまでのステップ

01

4月



- 感染予防策
- 医療安全研修
- 医療職としての各種基礎知識を学ぶ

02

5～7月



実地研修（OJT）を通じて、5月から担当患者2名ほどの受け持ちから実務開始。

03

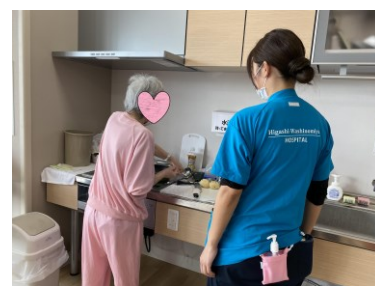
8～12月



OJTを通じて学んだことを実践しながら、仕事の流れを覚えていく。

04

1～3月



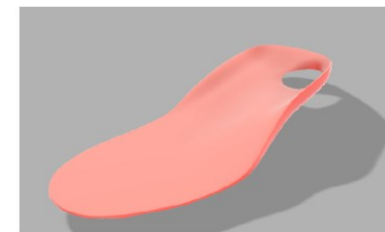
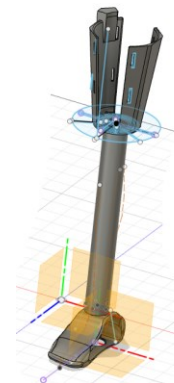
年度末が近づき、自らの受け持ち部門の流れは押さえることができる。



日本褥瘡学会学術集会
へ演題投稿（毎年）

3Dプリンタ作成事例

日本リハビリテーション医学会発表（2022年）
足病変患者向けインソール作成



地域啓もう活動
「骨粗しょう症教室」

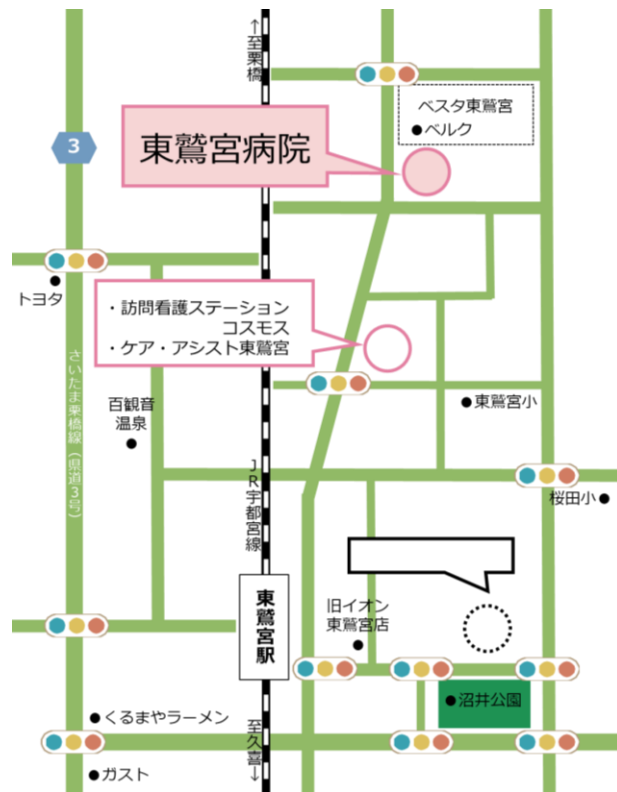


リハビリテーション室の
さまざまな取り組み

交通アクセス

- 熊谷方面から
JR高崎線（大宮駅）のりかえ
宇都宮線（東鷲宮駅）下車
- 古河・小山方面から
JR宇都宮線（東鷲宮駅）下車
- 池袋方面から
JR湘南新宿ライン・上野東京
ライン直通 宇都宮線（東鷲宮駅）下車

東鷲宮駅から徒歩10分



東鷺宮病院の
リハビリ室とは

オープンかつシンプルな職場文化

特定の治療主義や考え方に拘ることなく、医学・工学など幅広い視点で活動できる環境を目指す、「医療に集中できる環境」が整っています。世代や経験・在籍年数などに関わらず、誰でも自由に発言できる環境があります。

あなたのご応募をお待ちしております。



X (旧Twitter) もご覧ください
<https://twitter.com/Ewashiriha>